

第1回 地域が主役 ～魅せろ、大田っ子の情熱～

石見神楽部は、令和8年3月15日（日）に三瓶山西の原にある「山の駅さんべ」で開催された「第1回 地域が主役 ～魅せろ、大田っ子の情熱～」にて上演して参りました。

この催しは大田高校3年生の平田心愛さんが企画・主催されたもので、平田さんは「しまね未来共創チャレンジ」の4期生です。昨年・一昨年も同様に企画を主催されましたが、両方とも大田一中の体育館が会場だったようで、今回初めて山の駅さんべを会場とされたようです。一日中風もなく温暖な環境のもと開催されました。私たち以外にも「多伎町いさりび太鼓同好会」による上演と大田高校生バンド「BROKEN BONES」による演奏もありました。

「神楽上演を催しに入りたいので邇摩高石見神楽部さんにもご協力を仰ぎたい」との打診がありお受けしました。この春に本校を卒業した先輩方や大田高校を卒業した人たちとも協力して、会場にいらっしゃった観客の皆さまに神楽を上演いたしました。1月の卒業公演以来の先輩方との上演ができ、私たちも先輩方がおられることでとても心強く感じました。

演目は「天神」「塵輪」「恵比寿」「頼政」「大蛇」を上演させていただきました。「恵比寿」と「大蛇」は日頃私たちが舞っている「八調子」ではなく「六調子」で舞いましたので、事前に何度も練習を重ねました。

上演にいたらないところもあったと思いますが、上演後に観客の皆さまから温かい拍手をいただきました。ありがとうございました。

石見神楽部のOBの方々も日頃の練習から熱心にご指導してくださり、当日の会場作りや片付けのお手伝いもしていただきました。本当にありがとうございました。

引き続き邇摩高校石見神楽部へのご声援をよろしくお願ひします。



